

# 『NPO法人』??

非営利活動団体：利益追求だけでなく様々な活動を行う(儲けた分を公益にも)

共助

公助

他の町と比べると公助が少ない

公助が少ないのはなぜ？

地域維持を役場が担う時代があったが、人口減少で税収のみでは賄えなくなった。  
→今持っているものの維持でいっぱい

人口減少

役場の限界

自助

役場がやってくれるだろう、では出来ないことが増える

行政コストが自治体経営的に厳しくなる

地域の人々が幸せになるため

公助は役場によるサービスだが、高齢者が増えると自分たちの活躍の場としてあったほうが幸せになれるのではないかと。役場ではなく、様々な仕事を取り込むことで小さい雇用が生まれる

それを  
する人は  
本当に  
いるのか？

かつての青年団は、若い人たちが働いてみんなのための建物をつくったことも

元気がある人達が集まって、高齢な人も力を合わせてパワフルな動きがあると良い

原動力は若い人たちがすごそう

参加の仕方を考えればできるのではないかと

自ら  
パワフル  
に

若い  
人の  
パワ  
ー

かつて  
の青年  
団

# 『NPO法人』??

イメージがわからない

規模

大人の活躍するところを見ていた

トレーニングの場

外部から来る?

リーダーは地域内からほしい

また団体と役が増える...

内部の人にこだわらない方向も

地域内から...?

町内会も毎年同じ人がやり続けている状態。  
手を挙げたもん負け。  
結局同じ人たちがう人がやり続けるのでは?

理事や幹事と別で、総会をするために10人社員さんが必要。  
活動に当たっては別で従業員が必要

形式的な人員

実働の人員

コミュニケーション

新しい人を入れる仕組み  
演芸会は楽しみだった

新しい人が入ってくるとミニバレーも盛り上がるけど、慣れると戻る

若い人たちの意見を聞いてほしい

今の後継者、若い世代、担う世代がどう思っているか

若い世代って何歳ごろ...?  
→次の経営者の30代くらいまでの声を聞いてほしい

声を聞く機会は?  
→青年部がある

青年部がなくなって「アシル」という若い世代の集まりがある。お祭りやったり、楽しいことだけする団体を作ったが、出てくる人だけが残って細々と消えていった。

アシル(若者団体)

みんなでといかんを楽しんでいた時期があったが、長持ちしなかった

新しい人が入ってくると空気が変わる

いつも同じメンバーで年間行事みたいになってしまった  
新しい人が入ってくるわけではない

# 『NPO法人』??

## コロナ

地域の行事が出来なかった

以前の賑わいに戻れるか心配

実現するための組織が動いて実施できる

その元気があるか

まずは昔の行事をやりたい

元気が見たい

自律の方針によって  
行政のスリム化が進んだ

ここ最近慌てて雇用を増やしている  
新しい職員が入ってきててもすぐにやめる  
行政はまちの意見もあってスリム化していた

何でもやる課

すぐやる課

こんな課を作ったところもある。  
行政はフットワーク

新しい人が言っても、  
お前誰よ、で終わってしまう  
接着剤のような人(所長等)と一緒に  
いれば距離が縮まる

フットワークの軽さが必要

人を繋ぐ接着剤

行政はあくまでサブで良い

今までやってきたものを戻せるか  
今までと同じペースで出来るか

規模が小さくても良いので、実現できるか  
みんなでできる『場』を戻したい

## 若い人としての「働く」

世代間のギャップ

個人主義

組織に属さないといけない

人がやめることに対しては恐怖心はない  
みんなが必要だと思えば残る

人や組織も変化していく

そのための情報がある

# 『NPO法人』??

「若い人はやめていく」に対して心苦しく思っている  
「ゆとり」と言われる世代

ずっといら  
れるわけ  
ではない

でもコロコ  
ロ返ること  
もできない

## NPOがやることも変わっていく

コミュニティの場、集まる場は  
様々なサークルや想いを持っている人達で  
成り立っている地域  
→コロナで縮小して難しい部分もある

コロナ  
による  
変化

行事が出来  
るかという  
不安

お祭りは中  
継するよう  
な地域にな  
る?

コロナが  
あったから  
ここに来れ  
た

「昔やっていた  
ことをやらない  
といけない義務  
感」をコロナで  
解消

コロナが  
あってもで  
きる形

お祭り等に対し  
てはふるさとに  
対する思いが違  
う

コロナ前を知らない状態でも  
問寒別で楽しく暮らしている。  
お祭りがないと寂しいとかが  
まだピンと来ていない

すれ違  
いがお  
きそう

## 何のためにNPOを作るのか？

NPOが全部をやるわけではない

NPOありきで話しているわけではない

お祭りはボラン  
ティアの集まり  
で自前でやるも  
の

地域の子どものために  
大人がプレゼントするお祭り

じゃあ外部から  
来た人がお祭り  
をやってくれ  
る?

# NPO法人にどんなことをお願いしたい？



グランドパーク西神楽  
→リタイアした人によるNPO  
彼らが企画し、彼らが実行する

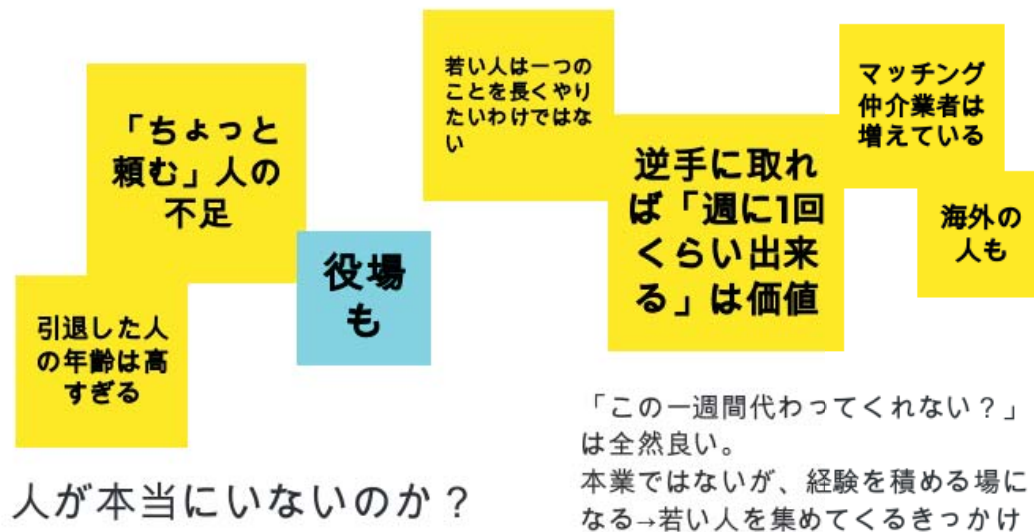
アクティブなシニア

若い人をサポートするシニア

芽室町  
→高齢者がまずいと思って若い人たちに考えてくれ、協力するといって、Aコープ撤退に従い、若い人がNPOを立ち上げてスーパーにした  
高齢者は口を出さずにお金を出して、レジ打ちやガソスタで手伝い

NPOがみんなを集めていろいろな意見を聞く

年取った若い人がパワフルにもう一回頑張って若い人につないでほしい



人が本当にいないのか？

## 今後の方針

雪が解けたら本音トークに來れなくなる

NPOを作るうえで、地域の人はどう考えているのかを聞く機会が必要

月に1回くらいで、どのような機能が必要なのか、どうしたら問寒別を良い地域として維持できるか

問寒別地区 = 問寒別・中間寒・上問寒を包括するので、問寒別地区という言い方にしてほしい

農繁期、どうしよう？

雨トーク

R4年度  
ビジョンを描くのが一つの目的できれば問寒別のメンバーで何かしらやってみることも目標にしたい。今後の取り組みのきっかけになるように

資源の利用

産業を外部にアピールしたい。資源もたくさん(主に自然)あるから、たくさんの人をよんでみて、そのなかから将来的な移住者を見つけたい

地域資源発掘の場を設ける

定期的な会、組織や団体へのインタビュー・調査はやっていきたい  
紙ではなくアンケートもやっていきたい

やり方は追って相談？

# NPO法人??

団体活動のサポートは？

人手不足でサークルをたたむことを考えている

働いてる人のために休日の日中に実施

サークルの意義

サポートがないと成り立たないサークルは必要ない

昔は酪農家が多いサークルで平日昼に集まれた  
今は仕事や家の用事をしていて来れない人も多い  
参加者は高齢の方が多い

農家のライフスタイルの変化

夫婦のみで経営しているため疲れ切って出てくるのが難しい

既存団体との関係

必ず役員が回ってくる

町内会が分かれているが合併しないと、人数が少なければ役員が何度も回ってくる

農業水道も一本化しようとしている  
NPOにやってもらってもよさそうだが、現状では中川水道に頼むことになりそう  
他の地域ではNPOが担っているところもある。中頓別は人口が少ないが実施しようとしている

実業

どんな仕事なのか？

地域のサポート

人材派遣

Qマートは農協から一人出向している

Qマート

コンビニが欲しい

お弁当の予約が別注で使いにくい  
幌延や中川は今日何個で作ってくれる

仕事終わりに買いに行けない

主婦とNPOで手を組んでお弁当を作ってもらうという事例もある

酪農にも  
草刈り時期の夏は繁忙期  
中型(大型)と牽引が必要

若い人の免許だと2トントラックに乗れない

## NPO法人??

### 酪農の 人材派遣

人がいたら  
楽だが、2  
人での作業  
に慣れた

朝晩の仕事が  
つらいのを代わ  
ってくれれば楽  
だと思う

### 建設の 人材派遣

夏の草刈り  
のアルバイト

### 免許保持者 のリタイア 後のお仕事 を探す窓口

免許を持っている人がリタイ  
アした後、元気だけれど自分  
たちからは行きづらい

### ベビー シッ ター

お互いをお願いされないと行  
きづらい、頼みづらい  
実際に困っている人もいるの  
は見えている

### 行動で 交換し 合う

お金の交換ではなく  
手間の交換

美容室に行きたいから、とい  
う理由でもよい

ちょっとしたお小遣い稼ぎ？

→お金が関係すると、「お金をもらうならやめる」  
と断られることもある

→間に誰かが入ると渡しやすくなる

お金をもらうことによるプレッシャー・責任感はある  
そう

### プールの 監視 員

昔の賃  
金方式

2か月

委託と  
して出  
せる

機械ありで高単価で、という  
のもあまり増えない



バブル前は役場の車両課が全町の除雪をしていた

**教育委員会**

公民館の管理

人は減るが  
仕事は減らない

**除雪・草刈り**

「除雪やらせてよ」と言われることもあったが、高いところの危なさで断った。  
雪下ろしツアーは保険などに入っている

保険や労災など足場を固めてから枝葉を伸ばす

生涯学習センターは2名で回している

**公共施設の管理を委託**

生涯学習センターの管理

**見守り**

お年寄りを見る

林業の会社

**草刈り**

町民文化祭も           さんがいないと成り立たない

幅広い「ほしい」で間口が広がる

**新聞配達**

募集している  
朝刊が昼に来る  
夕刊は取りに来てくれと言われる

JRがなくなったらさらに人が減る？  
→鉄道関係の人は今あまりいない  
昔は全部官舎でたくさん人がいた

何でもやってもらえたら良い

郵便は幌延から集配が来る  
ヤマト・佐川は豊富

**車を使う仕事が多い**

荷物を汽車で運んでハイヤーで配るといのはやっている  
宅配系はガソリンとの勝負か

せめて中型、出来れば大型が欲しい  
AT限定では使ってもらえない  
AT対応のトラクターもある  
郵便も同じ

## 来年度以降の進め方

毎月何時、を基本としてどこまで増やせるか  
またご相談

雨が続いたときは外に出たくなる  
雨降ったときがよさそう

リモート？タブレット...？  
→用意できない、操作方法もわからない  
子どもには配られている

飲み会が減った  
夏は飲みながら話したい